

令和6年11月21日
不動産・建設経済局建設振興課**第3回「建設人材育成優良企業表彰」国土交通大臣賞の表彰式を行います！**

～建設産業の担い手の確保及び育成に向け、顕著な功績を挙げている企業・団体を決定！～

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会(事務局:(一財)建設業振興基金)では、令和4年度より、「建設産業の担い手の確保及び育成」に向けて顕著な功績を挙げている企業等を「建設人材育成優良企業」として表彰することとしております。

この度、第3回目の国土交通大臣賞、不動産・建設経済局長賞及び優秀賞を決定いたしましたので、国土交通大臣賞の表彰式を令和6年12月2日(月)に行います。なお、不動産・建設経済局長賞及び優秀賞は各地方整備局等にて表彰予定です。

■表彰の概要（詳細は別添1を参照ください）

建設キャリアアップシステムの活用をはじめとして、技能や経験に応じた給与の引き上げや、キャリアパスに基づいた計画的な人材育成、これらを可能とするための環境整備など、「建設産業の担い手の確保及び育成」に向けて、顕著な功績を挙げている企業等を表彰し、その努力を讃えることにより、担い手の育成及び確保に向けた取組を推進するもの。

■ 国土交通大臣賞 受賞者

○小川工業株式会社 ○大和ハウス工業株式会社
○東亜グラウト工業株式会社 ○ヤマグチ株式会社

※国土交通大臣賞及び不動産・建設経済局長賞の各企業の取組等については、別添2を参照ください。

※上記のほか、(一財)建設業振興基金のホームページでも各表彰企業を公表しています。

(<https://www.kensetsu-kikin.or.jp/humanresources/kigyou-hyosyou/>)

■国土交通大臣賞表彰式の開催（予定）

- ・日 時：令和6年12月2日(月) 15:00～(予定)
- ・場 所：国土交通省内(東京都千代田区霞が関2-1-3) (予定)
- ・授与者：国土交通大臣(予定)
- ・内 容：賞状、盾(副賞)の授与
- ・取 材：報道関係者に限り、写真撮影及び映像取材可能です。希望される方は、11月29日(金) 17時までに、以下のメールアドレスに【氏名(ふりがな)、所属、電話番号】を登録願います。

メールアドレス：hqt-kigyou-hyosyou@gxb.mlit.go.jp

※表彰式の日時や場所は、調整中のため、事前登録された者に個別にご連絡させていただきます。

※公務の都合等により、授与者が変更となる場合があります。

【問い合わせ先】

不動産・建設経済局 建設振興課 廣瀬(内線24833)、山岡(内線24826)
(電話)03-5253-8111【代表】、03-5253-8281【直通】

「建設人材育成優良企業表彰」について

- ◆ 建設業が「社会資本整備の担い手」、「地域の守り手」として、機能を引き続き担っていくためには、若年者の担い手の確保と育成が急務
- ◆ そのため、CCUSの普及・活用を図ることにより、技能と経験に応じた処遇と育成が受けられる環境を整備していくとともに、各企業や各団体における担い手の確保・育成に向けた具体的な取組を喚起していく必要

建設業法（第25条の27）において、「建設工事の担い手の育成及び確保」が建設業者の努力義務として、「必要な知識及び技術又は技能の向上」が技術者・技能者の努力義務として規定



CCUSの活用をはじめとして、技能や経験に応じた給与の引き上げや、キャリアパスに基づいた計画的な人材育成、これらを可能とするための環境整備など、「建設工事の担い手の育成及び確保」に向けて、顕著な功績を上げた企業、団体に対して表彰を行い、その努力を讃えることにより、担い手の育成及び確保に向けた取組を推進するため、令和4年度に「建設人材育成優良企業表彰」を創設。

応募内容(第3回)

- 応募対象：建設産業の担い手の確保及び育成に取り組んでいる企業（CCUSに事業者登録していること）等
- 申請内容：以下の8つの項目について、設問への回答及び自社の主な取組内容を入力し、応募。
 - ・CCUSの活用 ・若年者入職促進 ・適正な下請代金による請負契約締結促進
 - ・キャリアパスに基づいた人材育成等 ・処遇の改善 ・労働環境の改善、働き方改革
 - ・女性定着促進 ・その他
- 応募期間：令和6年5月8日（水）～令和6年6月28日（金）
※応募期間延長：令和6年6月28日（金）～令和6年7月19日（金） 応募数：計79企業

建設人材育成優良企業表彰(国土交通大臣賞)受賞者一覧

国土交通省
(別添2)

企業名 等	取組のポイント
<p>小川工業 (株) (埼玉県、大臣許可) (総合建設業) (従業員 約200名) (資本金約1億以上3億未満)</p>	<p>○CCUSについて、技能者のために<u>すべての現場で就業履歴を蓄積できる体制を整備</u>。その際に、現場職員の負担が増えないように<u>建設ディレクターを活用した後方支援体制を構築</u>し、CCUS活用を推進。結果、<u>前期1年間より現場での就業履歴数を4割以上増加</u>。</p> <p>○土木技能者の月給制への移行、週休2日推進を踏まえた給与水準の変更など、処遇改善を実施し、新卒者の定着率も上昇。また、男性社員の育児休暇を推奨し、<u>男性の育児休暇の取得率100%達成(10日以上)</u>。</p>
<p>大和ハウス工業 (株) (大阪府、大臣許可) (総合建設業) (従業員 約16,100名) (資本金500億円以上)</p>	<p>○CCUSについて、<u>現場での就業履歴蓄積環境(カードリーダー等設置率)100%を達成</u>。社内の「優秀技能者認定制度」に加え、<u>CCUSのレベルに応じた手当を給付する新たな社内独自能力評価制度「技能者キャリアアップ制度」を創設</u>(2025年4月～運用開始)。自社社員だけでなく協力会社の技能者も含めて、技能・経験に応じた処遇の実現に向けた取組を実施。</p> <p>○女性社員に対し、<u>全社共通の教育や職種別専門研修</u>などの女性定着の取組を実施。</p>
<p>東亜グラウト工業 (株) (東京都、大臣許可) (専門工事業) (従業員 約160名) (資本金約1億以上3億円未満)</p>	<p>○自社訓練施設によるOJT研修をはじめ、<u>安全意識向上に向けた各種プログラムの構築、安全道場としての実地体験を通じて、従業員の安全教育に取り組む</u>とともに、<u>社長直轄の「働き方改革委員会」を設置</u>し、働き方改革に向けた取組を実施。</p> <p>○人材育成・処遇改善に総合的に取り組みつつ、<u>キャリア自律などの講話や研修など若手社員がキャリアパスを実感できる取組</u>や数多くの出前講座の実施し、若年者の入職、定着の取組を推進。</p>
<p>ヤマグチ (株) (鹿児島県、知事許可) (総合建設業) (従業員 約100名) (資本金約5千万以上1億円未満)</p>	<p>○CCUS活用、処遇改善のための賃上げ等に総合的に取り組みつつ、<u>ブランディング・SNSを活用</u>し、若手社員インタビューや会社行事の投稿などを行い、建設業のイメージアップにもつながる取組を実施。</p> <p>○<u>建設ディレクターを積極的に導入</u>し、社内の業務効率化を進めるほか、<u>女性専用の快適トイレを導入</u>するなど、<u>女性の働きやすい環境を整備</u>。</p>

※企業の情報等は令和6年3月末時点のものとなります

企業名 等	取組ポイント
(株) 大林組/ 大林組林友会連合会 (東京都、大臣許可) (総合建設業) (従業員 約9,300名) (資本金500億円以上) ※企業情報は(株)大林組のものとなります	<ul style="list-style-type: none">○自社だけではなく<u>協力会社のCCUS登録関係手続きの代行、顔認証率90%以上の現場を表彰する「CCUS優秀現場表彰」などの取組</u>を実施するなど、CCUSの普及を推進。○学生向けの講演等の実施のほかに、<u>技術担当教員に対し、技術研修を実施</u>。また協力会社向けの技能者訓練校「<u>大林組林友会教育訓練校</u>」を運営し、VR等を活用した玉掛け作業の教育訓練を実施するなど、若年者の入職、定着促進の取組を実施。
(株) 技研施工 (高知県、大臣許可) (専門工事業) (従業員 約160名) (資本金約2千万以上5千万未満)	<p>【優秀賞「部門別」(女性活躍推進)も受賞】</p> <ul style="list-style-type: none">○女性活躍推進プロジェクト等に取り組み、<u>3年間で女性比率を2%→9%へ増大</u>。小集団活動「<u>QCサークル</u>」では女性社員のみで構成されたチームで若年層に向けた情報発信に力を入れるなど、若年者の入職促進にもつながる取組を実施。○育児休暇取得の促進のため、<u>育休給付金のシミュレーションツールを構築、介護休業・休暇の介護支援ページや手続きマニュアルを作成</u>するなど、従業員が働きやすい環境を整備。
東陽電気工事 (株) (福島県、知事許可) (専門工事業) (従業員 13名) (資本金約2千万以上5千万未満)	<ul style="list-style-type: none">○「安心して失敗できる環境」をコンセプトに建設された<u>研修棟「大地」</u>を運営し、<u>社内外問わず、新人を受入れ、研修を実施</u>し、人材育成を推進。○<u>小学生～高校生に向け職業体験会を定期的</u>に実施。また、<u>地元工業高校と連携して電気工事士資格取得を支援</u>するなど、若年者の入職促進の取組を実施。
向井建設 (株) (東京都、大臣許可) (専門工事業) (従業員 約680名) (資本金約1億以上3億未満)	<ul style="list-style-type: none">○OJT教育による職業訓練を実施、職業訓練終了後も<u>若手人材技能研鑽塾</u>を開催し、早期育成教育を展開するなど、若年者の定着促進の取組を実施。○工業高校や専門学校生を対象に建設現場の実践的なカリキュラムによる実習授業を支援するため、<u>出前講座を実施するほか、学生の技能検定の指導も実施</u>し、建設業全体のイメージアップ及び若年者の入職を推進。

総合部門 (11企業)

- | | | | |
|-------------|-------|----------------|---------|
| ・小柳建設(株) | (新潟県) | ・(株)長浜機設 | (愛媛県) |
| ・加和太建設(株) | (静岡県) | ・中村電設工業(株) | (埼玉県) |
| ・酒井工業(株) | (京都府) | ・プラスハウジング(協組) | (埼玉県) / |
| ・武山工業(株) | (山梨県) | ・プラスハウジング千葉(株) | (千葉県) |
| ・(株)東京朝日ビルド | (埼玉県) | ・宮坂建設工業(株) | (北海道) |
| ・(株)中鉄 | (大阪府) | ・(株)山下組 | (三重県) |

部門別

<建設キャリアアップシステム(CCUS)の活用 部門>

- ・(株)藤井組 (大阪府)

<若年者入職促進 部門>

- ・金杉建設(株) (埼玉県)
- ・宮坂建設工業(株) (北海道)

※優秀賞「総合部門」も受賞

<処遇の改善 部門>

- ・西松建設(株) (東京都)
- ・真柄建設(株) (石川県)

<労働環境の改善、働き方改革 部門>

- ・(株)小池組 (和歌山県)
- ・(株)佐伯工務店 (埼玉県)
- ・豊開発(株) (大阪府)

<女性定着促進 部門>

- ・(株)技研施工 (高知県)

※不動産・建設経済局長賞も受賞